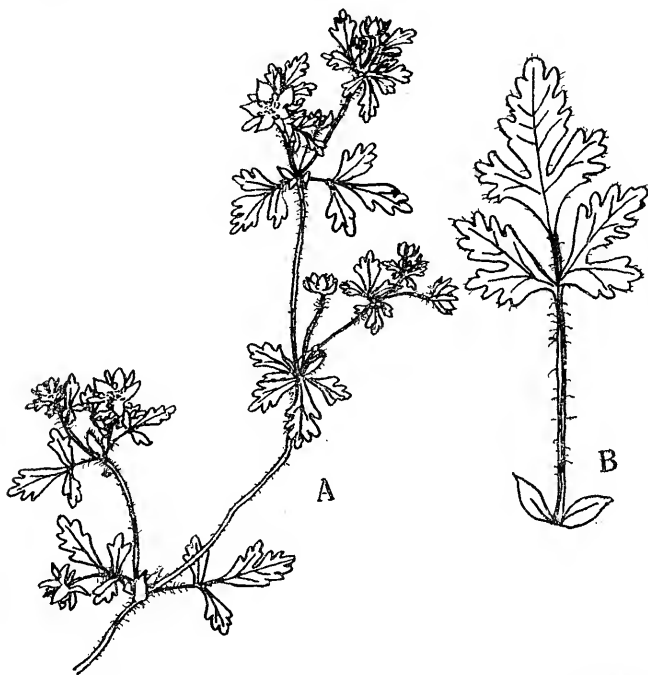


○ *Potentilla millegrana* を採る (田中 肇) Hazime TANAKA: A new comer, *Potentilla, millegrana* Engelm., found in Tatebayasi, Gumma Prefecture.

1955年5月10日及び1956年4月30日に群馬県館林市近藤沼周辺で採集した *Potentilla* を国立科学博物館の大井次三郎博士に同定していただいた所 *P. millegrana* Engelm. と同定された。標本により本種の記載をしておく。



アメリカキジムシロ (*Potentilla millegrana*) (原図) A. 全枝 (×1). B. 下部の葉 (×1)

主根は単一で瘦長、褐色。茎は斜伏し多く分枝し四方に広がり、長さ20-40cm、褐色を帯びて、開出する短~長軟毛がある。葉は広卵形~卵形、長さ8-27mm、巾6-25mm、3出複葉又は上部においては3全裂し、長さ0.5-6cmの柄あり。側裂片は楔形=倒卵形、長さ3-18mm、巾2-8mm、下部の葉においては2中裂す、辺縁はやや鋭~鈍頭の深鋸歯あり。頂裂片は楔形~広橢円形、長さ7-23mm、巾4-17mm、3深裂するか又はしない。辺縁はやや鋭~鈍頭の深鋸歯あり。托葉は橢円形~狭橢円形、ほとんど全辺、長さ3-5mm、巾1-3mm、葉身及び柄と共に開出する短~長軟毛あり。花は集散状に生じ、長さ7-10mmの有毛の梗あり。萼は径8-9mm、萼片は卵形、鋭頭、長さ3-4mm、有毛、副萼片は狭長橢円形、長さ3-4mm、萼片よりやや長く、有毛。花弁は倒卵形、長さ約1mm、黄色。雄蕊10-13本。花托無毛。瘦果は卵形、長さ約2/3mm、腹面に褐色膜質の附属物があるか又はなく、淡褐色、花柱は脱落しやすい。

原産地は米国。採集地は水位の下つた沼の周辺の田の端で非常に多く見出せる。和名は米国原産である事に基きアメリカキジムシロ (新称) とする。種の同定をしていただいた大井博士に感謝する。(東京都文京区■■■■■)